



## 日本脳炎予防接種のご案内

平成 17 年の厚生労働省の通知より、日本脳炎の予防接種の積極的勧奨を差し控えておりましたが、新ワクチンの開発により、平成 22 年 8 月から再開し、平成 24 年度は、3 歳・5 歳・8 歳（小学 2 年生）・9 歳（小学 3 年生）・10 歳（小学 4 年生）に積極的勧奨（個人通知）を行っています。

ワクチン供給量の関係上、積極的勧奨（個人通知）を行う対象者が決まっていますが、特例の年齢に該当するお子さん（下記③）でしたら、定期の予防接種として、無料で接種できます。

### ①日本脳炎ってどんな病気？

人から人へ感染することはなく、ブタなどの動物の体内で増殖した日本脳炎ウイルスを持つ蚊（主にコガタアカイエカ）が人を刺すことによって感染します。

症状が出ずに経過する 경우가ほとんどですが、発症（100～1,000 人に 1 人程度発症）すると、頭痛、嘔吐、意識障害、脳障害などを生じ、死に至ることもあります。特に西日本では、日本脳炎ウイルスの活動が活発であることから、予防接種を受けるとともに蚊に刺されないように注意することが大切です。

### ②標準的な接種スケジュールは？

第Ⅰ期：6 カ月～7 歳 6 カ月になる前日・・・計 3 回接種

○6～28 日間隔で 2 回接種（標準的な接種期間は 3 歳）

○2 回目の接種から 1 年後に追加 1 回接種（標準的な接種期間は 4 歳）

※昨年 2 回接種した 3 歳児は、4 歳児で追加を 1 回接種します。

第Ⅱ期：9 歳～13 歳未満（13 歳のお誕生日の前々日）・・・計 1 回接種



### ③接種差控え時の接種について

平成 7 年 6 月 1 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれで、接種の差控えによって第Ⅰ期・第Ⅱ期の接種が済んでいないお子さんは、20 歳未満までの間、第Ⅰ期・第Ⅱ期分を定期の予防接種として、無料で接種できます。まずは、母子健康手帳で接種回数を確認ください。

▷ 第Ⅰ期接種を一度も接種していない場合は、通常第Ⅰ期のスケジュール(上記②)に沿って接種してください。

▷ 第Ⅰ期初回接種・第Ⅰ期追加接種が不足している場合は、接種医と相談の上、残りの回数の接種をしてください。

▷ 第Ⅱ期接種は、第Ⅰ期接種を終えた 9 歳以上で接種してください。

## 子宮頸がん予防ワクチンの接種を受ける皆さまへ

現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。接種に当たっては、**有効性とリスク**を理解した上で、接種を受けてください。

※詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/>